

2016年4月1日
矢崎総業株式会社

女性活躍推進法に基づく行動計画を策定

全ての従業員が高い意欲とやりがいを持って働けるように

矢崎総業株式会社(社長：矢崎信二、資本金：31億9,150万円、本社：東京都港区)は、矢崎グループ4社(矢崎総業、矢崎計器、矢崎部品、矢崎エナジーシステム)を対象に、女性活躍推進法に基づいた一般事業主行動計画を策定しました。

矢崎グループでは、社是「世界とともにある企業」、「社会から必要とされる企業」の実現を目指し、全ての従業員が高い意欲とやりがいを持って働けるよう様々な取り組みを推進しています。この度、女性活躍推進法に基づいて、男女ともに育児や介護をしながらも安心して働き続けられる環境を整備し、女性従業員に対する積極的なキャリア形成の支援に取り組むために、女性が活躍できる環境整備に向けた行動計画を以下の通り策定しました。

【女性活躍推進に関する行動計画】

1. 計画期間

2016年4月1日～2021年3月31日

2. 当社の課題

管理職またはエキスパートとして働く資格等級に占める女性人数が少ない
(2016年1月時点：管理職候補者：32名、エキスパート職：29名)

3. 目標

- ① 女性の管理職候補者を倍増する(32名 → 64名)
 - ② 女性のエキスパート職を倍増する(29名 → 58名)
- 従業員の意識、職場の風土を醸成するために3つの取組みを100%実施する(以下参照)

4. 取組み内容と実施時期

取組み1：仕事と育児・介護の支援及び職場復帰に向けた環境整備

- ・ジョブリターン制度(再雇用登録制度)の新設(2016年4月～)
- ・介護制度拡充の検討(2016年7月～)
- ・育児、短時間勤務拡充の検討(2017年7月～)

取組み2：多様な働き方を認め合える職場づくり

- ・出産・育児／介護がハンディとされない公正な評価のための評価者教育の実施(2016年7月～)
- ・上司を対象としたダイバーシティマネジメントに関わる意識啓発、教育の実施(2017年1月～)
- ・従業員を対象としたダイバーシティマネジメントに関わる意識啓発、教育の実施(2017年7月～)

取組み3：女性のキャリア意識形成の支援と計画的な人材育成

- ・出産・育児／介護に関わる相談窓口の整備(2016年7月～)
- ・女性のキャリアモデル参考事例の紹介(2016年7月～)
- ・女性のキャリア形成研修の実施(2017年7月～)

【矢崎グループ 4 社の女性の活躍に関する情報】

女性活躍推進法(女性の職業生活における活躍の推進に関する法律)に基づく公表

2016年3月公表

1	男女の平均継続勤務年数の差異	男性：17.4年 女性：16.7年
2	男女別の採用10年後の継続雇用割合	男性：85.8% 女性：72.0%
3	一月当たりの労働者の平均残業時間	18.5時間
4	長時間労働是正のための取組内容	・インターバル休息制度 ・ノー残業デー
5	年次有給休暇の取得率	61.7%
6	管理職に占める女性労働者の割合	1.7%(24名) 管理職全体(男女計)1,362人 「管理職」は、部下を持つ職務以上の者 管理職候補者は32名
7	新入社員定着状況	男性：98.2% 女性：100.0%
8	育休取得者数合計	97名(男性4名、女性93名)
9	育児休業復職率	98.9%

以上

本件に関するお問い合わせ先

矢崎総業株式会社 総務人事室 人事部 〒410-1194 静岡県裾野市御宿 1500 Tel. 055-965-3003 / Fax. 055-965-0423
--